

なきごえ



1971

8

大阪市
天王寺動物園協会

コウノトリ

コウノトリ科はトキコウノトリ亜科とコウノトリ亜科に分かれています。

トキコウノトリは2属4種に分かれています。この科のトリの嘴はすべてトキのように下の方にカーブしているのが特徴です。世界では、アメリカに1種、アフリカに1種、インド、セイロン、マレー半島に2種住んでいます。この科のものは総て大型で主に魚を主食としています。

コウノトリ亜科は9属13種に分かれています。

この中で特異な嘴をしているのに、スキバシコウノトリ、クロスバシコウノトリがいます。この種の上下の嘴はぴったりと接合してなく、先の方のみに著明な隙間があります。これらはその食生活から生じたもので、魚貝類やカタツムリなどの固い殻を噛みくだくのに都合よく出来ています。

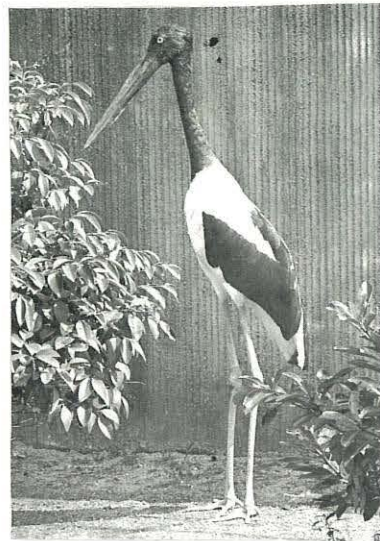
多くは水辺近くに住んで魚類を餌とするものが多いのですが中には乾燥した平原地帯にまでも進出するものがあります。その他別表のように群生する種類が比較的多いのですが、単独の生活を好むものもあります。

13種の中でその名の通りハゲコウは頸部頭部の覆毛がうぶ毛程度で皮膚が裸出して現われているのに加えて巨大な嘴を持っているので見るからに、グロテスクな思いをします。又食生活も死獣の肉を食べると云う悪食家でハゲワシとも争うこの科には珍らしい斗争的な性質も備えています。

日本のコウノトリが絶滅に傾いています。日本のコウノトリは、ヨーロッパ全域に住む嘴の赤いシュバシコウと最も近縁関係にあります。このシュバシコウより一廻り大きいのが中央アジアからトルキスタンで繁殖してインドで越冬するのがいます。又朝鮮、ウスリーで繁殖して南支那、ビルマで越冬する一群に嘴の色が黒いのがいます。この亜種は大陸では絶滅したらしいとのことですから、日本に住み着いている、特別天然記念物のコウノトリが如何に貴重なものであるか分ります。(山階)

コウノトリの仲間の概略を述べましたがコウノトリの仲間にはグロテスクなものもありますが中で最も美しいのが、この日本のコウノトリなのですから何とかして保存に成功させたいものです。

この度、神戸の王子動物園で中国のコウノトリとシュバシコウの間にF₁が出来て3週間の飼育に成功しています。F₁同志の交配で何とかもとに還元出来るようになれば、日本のコウノトリにも夢がもてそうです。(松岡 恵爾)



(セータカコウ)

	生棲	嘴長	習性	食性	
トキコウノトリ亜科	アメリカトキコウ	北米、フロリダ、アルゼンチン	205~244mm	大群をつくる沼沢近くの森林で繁殖	主に魚
	トキコウ	南アフリカ、マダガスカル	205~242 252~278	10個位の小群で生活	魚
	インドトキコウ	インド、ビルマ、セイロン	252~278	サギ類と協生	魚
	シロトキコウ	マレー、カンボジア			
コウノトリ亜科	スキバシコウノトリ	インド、セイロン、タイ	153~162	水辺に近い	貝類、カタツムリ
	クロスバシコウ	東アフリカ、セネガ	150~194	水辺に近い木の	
	アオハシコウ	エチオピア、アンゴラ、アフリカ	103~127	既して乾燥地帯	草類で昆虫を食べる
	エンビコウ	インド、セイロン、ビルマ、アフリカ全土	135~168	大群をつくる水辺や草地	魚、貝類、カタツムリ、ネズミ
	シロエンビコウ	南アメリカ	200	群生、巣は水辺	ネズミ、ヘビ、カエル
	シュバシコウ	中央アジア、ヨーロッパ全域	190~222		魚
	ナベコウ	ヨーロッパ、アジア	160~190	群生しない大木又は岩壁に巣	主に魚
	セータカコウ	インド、セイロン、タイ、ニューギニア	298~324	群生しない川や沼の附近	主に魚
	クラハシセータカコウ	南、アフリカ全域	278~334	水辺、単独、又は番	魚、昆虫
	ゾグロハゲコウ	メキシコ、アルゼンチン	280	群生する水辺の近く	主に魚
	オオハゲコウ	インド、ビルマ、マレー、スマトラ	320~345	群生することもある	鳥獣を食べる
	アフリカハゲコウ	南の全アフリカ	260~328	主として水辺の大木に	ネズミ、ヘビ、貝、魚、カニ
	コハゲコウ	インド、中部、セイロン、ビルマ	260~305	主として水辺	貝、魚、カニ

シュバシコウ

私は、昭和44年9月からシュバシコウのいるフライングゲージの担当となりました。そこで、こゝには、同年から46年6月までのシュバシコウの記録と感じたことをおまぜて書いてみました。

昭和39年に2羽いたシュバシコウが、私の担当したときにはすでに16羽にふえていました。これは成鳥になった数ですからふ化したひなの数までいれるとたいへんな繁殖をしているわけです。

昭和45年2カ所の巣から3羽のひなが育ち、人工育雛した1羽をいれると4羽が新しく仲間入りしたのです。人工育雛の経験は、私が2回目、第1回目は東さんのときでした。彼の経験が今回の育雛に大変役に立ちました。

今年は、5つの巣で、それぞれ卵を産んだにもかゝらず、2つの巣で、ひながかえったのに終りました。しかも、そのうち、1巣のひなは数日のうちに梅雨にあたって死んでしまいました。結局、2羽のひなが元気に巣立ちました。これで、今春、豊岡に抱卵要員として旅立っているのを含めると、22羽の大家族となりました。その性別は、はっきり分かるのがおす9羽と、めす7羽で、あとのほもうすこし成長しないとわかりません。

毎年2月20日から3月にかけて、本格的な交尾に入ります。遅いのは、5月の初めころまで見かけるが、こんな遅いのはあまり成績がよくないのです。また、早いのは12月のおわり頃、一度観察したことがあるが、単なる遊びか、相手を見つけた喜びだったのかも知れません。交尾には3つの型があります。第1は翼をひろげて重心をとる型。第2は嘴を重ね合う型。それからめすがすわって行なう型です。これらの交尾は必ず自分たちの巣の真中で行なっています。これはたぶん安全でしかも、安定性があるからでしょう。

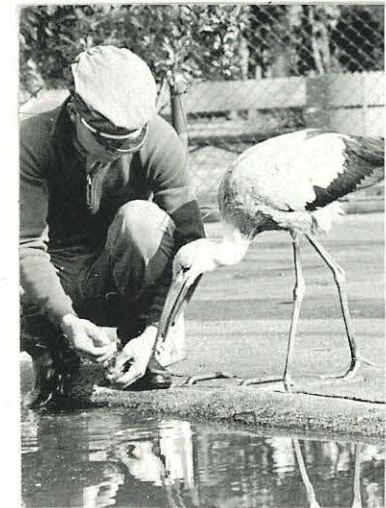
時間的には、夕方が多く、その次には朝方、ついで昼でした。1回の回数、はっきりしませんでした。来年にはこの点をよく観察したいと思います。

産卵は、3月10日から4月初め頃までに行い、第1卵をうんでから第3~第4卵の産卵まで5~6日間ですがこの頃にならないと抱卵に入らないのです。抱卵に入ってからなお、1個から3個の産卵をする場合もあります。

多いときには7~8個も産卵したことがありますが、少いと3個のときもありました。抱卵個数が少ないのはよいのですが、多いのはけっしてよくないと思います。

第1にふ化日のづれが大きくなるということです。1~2日までのづれならばいいが、3~4日もひらきがあると、先にふ化したひなと後からのひなとはその後の成長に相当なひらきができてしまうのです。また、1日から2日の間に4~5羽のひながふ化した場合、親元に2~3羽のひなを残し、あとのひなは引取ってしまった方がよいと思います。もし、巣にまだ、卵が残っている場合は、この卵もとってしまうとよいでしょう。こうすることによって親も育雛に集中しますから結果がよいように思います。

私は、シュバシコウの育雛の能力は、せいぜい2~3羽と考えています。引取ったひなは、人工育雛するのですが、過去2度成功しています。今後は、この経験をもとにして、ふ化数イコール育する数になるよう努力したいと思います。



(シュバシコウと筆者)

産卵から40日前後、抱卵から35日前後するとふ化します。

ふ化後、45日もすると親はもうひなを抱きません。雨の日には、雨の降る方向に向って立って、少しでもひなたちをぬらすまいと思われているように思われました。

ふ化から45日前後に初め

て立つようになります。また、巣の中で歩いたり、羽ばたきをしながら20cm前後ジャンプするのは、55日前後です。こんな動作は昼頃で風がある時か、雨上りによく見られます。巣立ちするのは70日前後からで、高い巣からこわごわ地上に飛びおりるのです。親は遠くから心配そうにひなたちを見ているのです。ひなが、地上から巣に上るときが大変で、最初はなかなかうまくいかないのです。こんなとき、餌をひろっていると安心ですが、餌を食べないときは少し投げてやります。

巣立ちしてからも、その親子たちは次の年の2月頃までは一しょに過しています。2月をすぎると、親たちは繁殖シーズンに入りますので、ひなたちは、しかたなく親たちから離れていきます。いや、離れていくというより追い出されてしまうのです。

ひなたちは、2~3年は、自分の巣が見つからず、木の土とか、岩の上においてすごしていますが、3年から4年目の春になると、相手を見つけて我が家をもつようになるのです。

(丸本 守)

表紙の写真説明

“シュバシコウ”
けんめいにひなを育てるシュバシコウの夫婦。スモッグで羽根の色も灰色になってしまっているのはいたましい。この夫婦は、昭和39年から8年間も毎年2~4羽のひなを育てている。

なきごえ8月号もくじ

コウノトリ	2
シュバシコウ	3
動物園グラフ	4・5
豊岡地方のコウノトリの動静	6
動物園ニュース	7



↑ひなが、つぎつぎにふ化していく。
ふんわりとした巣には、紙きれも見えます。
(大阪)

“シュバシコウ”



↑4羽がふ化した。もう最初のひなと
後でかえたひなの大きさに差が見え
ます。
(大阪)

“コウノトリ”



野上の飼育場にいるうちの1羽。 →
これは福井県の武生からきたもので、嘴が
欠けています。
(豊岡)

動物園グラフ

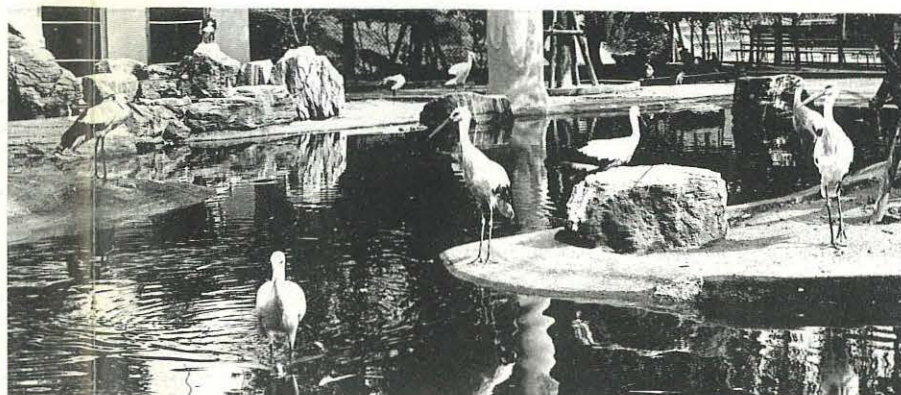
“コウノトリ”

今月は、コウノトリを集めてみました。当園では22羽のシュバシコウの集団飼育。神戸王子動物園での雑種のふ化、それに絶滅の危機に面している豊岡のコウノトリの話題を写真で追ってみました。



↑中国産コウノトリ (神戸)

広いケージでゆったりと遊ぶシュバシコウ
↓ の家族 (大阪)



(大阪市天王寺動物園)



中国産コウノトリとシュバシコウの雑種。
大きくなってどんな嘴の色がでるか楽しみ
みです。
(神戸：王子動物園)

6月～7月動物園日記

- 6/20 オオツルが1羽ふ化しました。
- 21 キンクロハジロが4羽自然ふ化しました。
- 24 小獣舎のジャッカル2頭を、中獣舎のあき室に移して展示しました。
- 24 テナガザルの赤ちゃんが生まれました。
- 26 フラミンゴのひなが行方不明になってしまいました。

- 27 ミズオオトカゲ1頭が死にました。マレーグマのめすが食欲がなくなり治療しています。
- 30 ゴリラ2頭の定期健康診断と、腸内寄生虫の検便を行ないました。
- 30 さいの乳首が大きくなってきています。
- 7/1 チンパンジーのリカ(おす12才)が、園内に飛び出して、およそ3時間後に無事、彼女のまつ我が家に帰還しました。

- 3 ニホンシカが1頭生まれました。これで、今年のパンビは計6頭になりました。
- 4 バーバリシープの仔が1頭、衰弱死しました。
- 5 ミズオオトカゲが、同居中のゾウガメのしたじきになり頭をおしつぶされて死にました。キョン1頭が生まれました。
- 6 ライガーづくりのため、ライオンとトラを同居させました。そして、一般の皆さんになかよくしている

- トラとライオンの姿を見ていたゞくために、トラ舎よこの部屋を特別にあげてやりました。
- 7 タマゴヘビが産卵しました。
- 11 キョンのめすが弱っていますので治療しています。
- 14 マレーグマのめすが老令と酷暑のため弱っています。
- 20 ルリコンゴウインコの寄贈があります。

豊岡地方のコウノトリの動静

— 自然に姿を失った昨今 —

但馬コウノトリ保存会総務

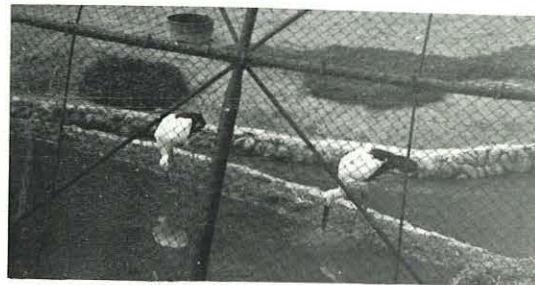
友田 英 弥

特別天然記念物コウノトリの昨今は、悲しいできごとばかりで、私共関係者も神経的にまいってしまっている。今、日本産コウノトリは、豊岡地方に2羽が、コウノトリ飼育場に生息するのみとなった。このほか鹿児島市に出生地不明の1羽が、また豊岡市と神戸市に中国産のコウノトリが4羽生活している。

ことしこそはヒナをかえそうとして、今冬に大阪市の天王寺動物園から貴重なヨーロッパコウノトリ(シュバシコウ)の一つがいを借用して、抱卵要員としての万全の体制を整えていたが、その成果も思うようにいかず、また来春に期待をかけざるを得なくなった。このように、今や日本産コウノトリの増殖対策は、神戸市の中国産コウノトリとの国際結婚、大阪市のヨーロッパコウノトリの借用など、全国の動物園のあた、かいご支援をいたされてきている。このほか、以前には京都市の岡崎動物園のご協力を再三受け、また東京の多摩動物園の貴重なご助言をもうけている。こゝまで国内の関係機関が挙げてご援助をいただいた例は、おそらく過去になかったであろう。コウノトリに寄せられている愛情と関心の深さには、私共関係者ひとしく頭のさがる思いであり、心から敬意と謝意を表してやまない。

あの静かな山野で、美しく優雅な姿をみせたコウノトリも、今は1羽もその姿を見ることができなくなった。昭和46年4月15日、この日は将に自然からコウノトリを失った悲しむべき日なのである。明治25年、出石の鶴山の保護勅令があつて以来70有余年、松上の鶴として自然界の美しさを楽しませたことは、既にまぼろしとなってしまったのである。

人工飼育に成功して1羽でも多くヒナをかえし、やがては自然の世界にもどしてやろうとする私共の願いは、もはや絶望視されるに至った。思えば、10余年の手おくれが、こんにちの悲劇をもたらしたと思う。農業の撤布、生活環境の破かいなどによる加



害が、私共の知らない間にすすみ、とうとうコウノトリを窮地に追いやってしまったのである。あちこちの老松の梢に、1.5米にも及ぶ大きな巣をかけ、青空に向かって「カタカタ……」とバシ打ちをするコウノトリ夫婦の姿が私共の脳裡から去ろうとしないが、今はその巣も朽ちて当時の面影を偲ぶこともできなくなってしまった。ときたま見かけるアオサギをコウノトリと間違えて一喜することもあるが、もう残るのは、私共が立てたコウノトリ愛護の制札と標柱がさびしく往時を物語っているに過ぎない。肉親を失った悲しみにも似て、思いはつるばかりである。

飼育場に住む日本産コウノトリ2羽。ともに雌だが、せめてこの2羽が1年でも1日でも生き長らえてくれることを祈るような気持ちで毎日を送っている。

ことしも、国際結婚のコウノトリが5個産卵したが、4月4日に生んだ第1卵は4月20日に破卵し(有精、無精の鑑別不能)第2腹目の残り4個は孵化に成功しなかった。昨年までは人工孵化の繰返しであったが、ことしは初めて自然抱卵を試みた。これが最後の手段と考えたわけである。しかし、その結果は期待を裏切ったのだから、もう残された方策はあるまい。しかし、ことしの2月に武生市で捕かくされた1羽は、ヤモメ養いだから、来春は若い配偶者(中国産)を得て何んとかヒナをかえしてほしいと念願している。折れたクチバシの整形も、天王寺動物園の獣医さんのご協力で成功したし、羽のツヤも色も大変よくなって、捕かく当時に比べると見ちがえるようになった。

コウノトリは、本当に受難の連続であった。野にあっては、色々の迫害や病気に襲われるし、不自然な人工環境の中での生活は、色々の制約をうけ、時には、事故をもたらしたこともあった。

しかし、「亡びゆくものはみな美しい。しかし、亡びさせまいとする願いはもっと美しい」と、切々たる愛情を寄せられた先人の言葉を思い浮かべ、世界の名鳥、古今の瑞鳥としたうたわれたコウノトリよ、どうか私共の心に光明を与えてほしい。だが「五月小鳥鳴かず」、ことしもまたこの言葉どおりになってしまったことは実に残念至極のことである。

(46・6・24 記)

動物園ニュース

★フラミンゴのひな 孵化

先の号で抱卵中とのニュースをお届けしていました、キューバフラミンゴのひなは、見事、6月18日孵化しました。その後、親子も一しょうけんめい口づしに餌をあたえてめんどろをみていましたので、順調に大きくなっていました。1週間ほどたったある日、フラミンゴの巣の上からよちよち降りて、泥池の中で水を飲んだり餌をあさったりしていました。そうしてまた、巣の上へえんやらしよとばかり、よじ登ったりしていました。一人で巣を離れるようになって3日目の夜、ひなは何者かのえじきになってしまいました。野ら猫がフラミンゴ池の周囲に出没していたとの宿直者の報告がありました。またドブネズミかもしれません。ドブネズミも、動物園にはよく巣食っていて、キジの卵や、ツルの卵さえも失



敬することがあるのです。本当に惜しいことをしました。また、次のシーズンに期待して、今度は、こんなことで大事なひなをとられないようにしようと思えます。

早速、野ら猫がりを定期的に実施することにし、他の動物にも被害の出ないようにしてやることにしました。

★人止柵内で牧草栽培

動物園では例年4月中旬から10月末まで草食動物たちに青草を購入して与えてきました。しかし、年々そうした野草をかる場所もなくなってきますし、煤煙や農薬また、化学物質でよごれてきていることでしょう。そこで今年は、青草を全面的にやめて、牧草一本にしました。牧草のみにしたものの、やはり青草のある間は青草を与えたいのが飼育者の人情というもの。つるみ公園予定地に牧草の種子をまいたり、動物舎の人止柵内にクローバーをまいたりして少しでも青草の確保につとめています。

柵内のクローバーは、きれいなグリーン・ベルトとなってお客さんの目をやすめるのにも一役かっています。

★ライガーづくりにのりだす

今年5月21日生まれのおすライオンと、4月15日生まれのめすトラをライガー誕生を夢みて7月6日に同居させました。

近年ライガーが誕生した例は、アメリカのユタ州ソートレーク市のホーグル動物園で、昭和23年5月に生まれたことがあります。またプレムフォンテン動物園、ミュンヘン動物園でも出生の記録があります。その姿は、顔は母親のトラに似ています。身体つきはライオンに似て

いますが、トラのようにシマがあるという。

天王寺動物園では、昭和28年にタイゴン(ライガーの逆)作りをめざしておすトラとめすライオンを同居させましたが、8年後にトラが死亡して失敗しています。



なお、種間雑種としては、日本には阪神パークに有名なレオポンがいます。

★アライグマの赤ちゃん誕生

アライグマに2頭の赤ちゃんが生まれ大きくなっています。アライグマも2回ほど出産していますが、いずれも失敗しています。つい最近では、1頭を人工哺育していましたが、これも惜しくも失敗していました。

今回は、幸いうまく授乳させているようで、赤ちゃんはアライグマらしい毛なみになってきました。もうしば



らくすると巣穴から親子で出てきて愛きょうをふりまくことでしょう。

★てながざるの赤ちゃん誕生

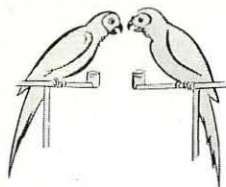
6月24日、てながざる夫婦に赤ちゃんが生まれました。この夫婦は前にも2回ほど出産していますが、いずれも死産でした。今度も、お腹がかなり大きくなっているのが観察されましたので、飼育係が注意していました。

幸い上手に抱いて授乳もうまくしてやっていますので元



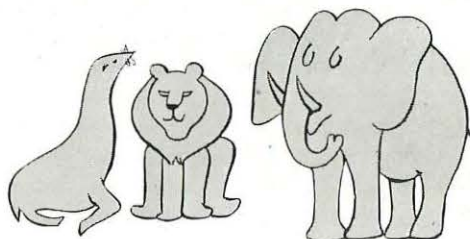
気にいます。てながざるの赤ちゃんは、さすがに類人猿だけに人間の顔にそっくりで、しわくちゃんのおじいさんのような顔をしています。いつも、母親は注意深く高いケージの上の方にいますが、大きくなってくるとちょこちょこする姿も見られることでしょう。

(樽本 勲)



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種 | 枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話 (078)22-8195・22-1517
 飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話 (078)24-3494



オイシサも…

品質も…

グリーンとアップ!

グリコジャイアンツコーン

●バニラ・ナッツ・チョコレート

30円50円

★とろりとした
良質のチョコレートに
ナッツがかかっている!



グリコ アイスクリーム

江崎グリコ株式会社